

平成29年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市いずみ野地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分（区と協議の上、策定して下さい。）

1 全事業共通

地域の現状と課題について

- ・和泉北部地区は高齢化率約25%と高齢化が進み、駅周辺の大規模集合住宅はエレベーターが無く、外出や買い物など生活に支障をきたす問題が出てきています。
- ・古くから集落として結びつきの強い地域と、新興住宅地等新しく移り住んだ地域が混在しています。
- ・地域の活動場所が無かったが、いずみ野地域ケアプラザができた事で子育てサロンが再開したり、高齢者サロンの人数が増加するなど地域活動が広がってきています。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・様々な方々に気軽に相談していただけるよう、機会があるごとに広報します。相談には真摯に向き合い、迅速、的確に対応します。
- ・職員会議、サブコーディネーター会議を定期的に行い、各職種連携を図り、情報共有に努めます。
- ・高齢に限らず、障がい・子育てについての相談窓口を充実させるほか、介護サービスの最新情報はもちろん、地域のインフォーマルサービス等の情報を収集し、支援を必要とする方に情報提供します。また、必要に応じて専門機関につなげます。
- ・サービス事業者や医療機関、専門機関と連携し情報共有をします。

(2) 各事業の連携

- ・地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、地域包括支援センター3職種が連携し、共通認識を持ってエリアマネジメントを行い、地域理解やニーズ把握をします。それにより、ニーズに沿った事業や地域に出向いての出前講座を行います。
- ・エリアマネジメントを行う際には、法人オリジナルの地域アセスメントシートを活用し、支援の際の資料としての価値を高めます。
- ・自主事業などに参加されていた方に相談の必要性が生じた時には、コーディネーターから包括職員に繋いで適切な対応をしていきます。
- ・月1回職員会議において全常勤職員がお互いの状況を報告し情報共有していきます。また、必要に応じて会議や打ち合わせを行います。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・適正に専門職を配置し委託事業を適切に実施します。
- ・職員の資質向上等を図るため、法人及び所内で研修計画を立て実施していきます。
- ・外部研修への参加も促進し、研修参加者による伝達研修や報告書にて周知を行っていきます。
- ・法人では「人を大切にし 共に育ちあう」という協会の理念の下に、職員一人ひとりが自らの能力開発に努め、部下、後輩を育成していく環境を整えます。また初任者から管理職・役員にいたるまで、「果たすべき役割」がありそれに必要な能力を身につける事ができるように、長期的視野に立った人材育成ビジョンに基づき職員育成に努めます。さらにアクションプランとして「人材育成計画」を作成して、計画的に職員・スタッフのキャリアアップを進めています。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・地域の各種団体の会議等に参加し、情報共有を行うとともに、各団体同士の連携の強化やネットワークの構築を図っていきます。
- ・地域福祉保健計画を通じて、地域の関係団体との連携を密にし、地域課題の解決に向け取り組んでいきます。
- ・高齢者や障がい者、また介護者が在宅生活を継続するうえで起こる様々な課題に対し介護保険制度を中心とした医療や介護に加え各専門機関・お客様を取り巻く近隣の方が連携して解決していく地域包括ケアシステムの構築を目指します。
- ・地域の各団体や保育園、小学校と連携し、切れ目無い子育て支援ができるよう、ネットワークを構築します。
- ・エリア内で活動するケアマネジャーやサービス事業所の連絡会を開催し、事業所同士の連携強化や民生委員にも出席していただくことで、事業所と地域の関係団体とのつながりも強くなるよう支援していきます。

(5) 区行政との協働

- ・泉区の区政運営方針・基本目標「区民と歩む泉区政 元気の出る泉区づくり」の達成に向けた施策の取り組みの一つとして、地域福祉の推進を担うケアプラザでは、自治会町内会や民生委員をはじめ地域活動グループと連携をとり地域包括ケアの実現に向けて事業展開を行います。
- ・区福祉保健センターと区の福祉保健等についての動向や地域の状況等の情報共有をします。
- ・第3期地域福祉保健計画地区別計画では地域支援チームの一員として参画し、連携を図りながら課題解決に向けた取組や、地区別計画推進の委託業務、地区別計画策定委員会への事務局としての参加、地域に向けたPR活動を個別に行います。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・地域住民より運動に関する講座の要望が高く、昨年度より実施している「いずみ野体操教室」に続き「つくし体操教室」を新規事業として立ち上げます（月1回）
- ・乳幼児・小学生を対象とした事業の充実を図る為に、ヨガや体操、工作教室、親子料理教室などの事業を展開していきます。（7月より6事業を展開予定）
- ・男性を対象とした料理教室の講座を実施します（2回、5月～）
- ・乳幼児の親子を対象とした「おはなし会」を毎月実施します。講師は地域住民の方がボランティアとして関わっています。また、近隣の子育て施設である「ともとものおうち」の子どもたちも参加します。
- ・相鉄ホールディングス、和泉北部連合と共催でケアプラザ祭りを実施します（9月）
- ・高齢者を対象としたサロンを生活支援コーディネーターと共催で月1回実施します（10月～）
- ・ケアプラザの周知及び、ケアプラザのスローガンである「いつまでもずっと元気でみんながのぞむ安心して暮らせるまちづくり」を実現することを目的として、毎月1回「おさんぽ塾」と称して、地域包括、地域活動交流、生活支援が共催で講座を実施していきます。
- ・40～50代をターゲットに「みちくさ塾」の連続講座を実施します（5月～）
- ・仕事帰りの地域住民を対象とした夜間開催のヨガ講座を実施します（毎月1回）
- ・障がい児者の余暇または居場所作りに関する事業実施します（年1回）

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・9月にケアプラザ祭りを予定しており、その際に福祉保健活動団体に活動発表の場を提供する予定です。
- ・10月よりスタート予定の高齢者サロンにおいて、演奏や調理など貸室団体が活動できる場の提供を行います。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・自主事業「ハーモニーいずみ野」において、受付や会場設営のボランティアの受入れを昨年度より行っています。今年度は現在活動しているボランティアに対して他の事業においてもボランティア活動が行えるように、新規事業を立ち上げて参ります。
- ・広報紙を通じてボランティアの募集や活動状況の周知を行います。
- ・泉区社会福祉協議会と連携し、ボランティア育成に関する講座を実施します。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・ 広報紙「おさんぽ」に関して昨年度は3ヶ月に1回でしたが、今年度より2ヶ月に1回へ変更し、地域に向けてケアプラザの情報発信を行います。
- ・ いずみ野小の行事や民生委員児童委員協議会・連合町内会の定例会、地域で行われているサロン、シニアクラブ等に参加し活動状況や、キーパーソンの把握を行います。
- ・ 連合町内会に加入していない町内会や町内会がない集合住宅に関しても、個別に広報紙やちらしを配布して情報発信に努めます。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・ 地域に足を運び顔の見える関係性の構築をし、生活支援体制整備事業や地域ケアシステム等について、生活支援コーディネーターの役割等を広報紙やパワーポイント等を作成し説明します。
- ・ 5職種との情報共有や地域の方、団体、施設等より情報収集し地域特性の把握に努めます。
- ・ 地域活動交流コーディネーターと共催で高齢者対象のサロンを10月より実施します。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・ 地域のサロンやシニアクラブ等に参加し、地域の方とともに地域ニーズの把握・確認を行っていきます。
- ・ 5職種で把握している地域情報を地域活動・サービスリストにまとめ共有していき、取り組むべき課題と資源開発を整理します。
- ・ ケアマネジャーや包括と連携して、要支援1・2のサービスを利用している人の分析と、既存の制度やサービスでは対応できなかったニーズの把握し、取り組むべき課題とどのような社会資源を充実させていくべきかを分析します。

(3) 連携・協議の場

- ・ 生活支援、サービス開発の発想を広げ、5職種で協議体にて取り上げるテーマについて検討し、協議体実施を目指します。
- ・ 地域ケア会議、地区連合定例会、地区社会福祉協議会定例会、地区民生委員児童委員協議会、ケアプラザ所内会議等でニーズの実態を把握していきます。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・ 区域の生活支援コーディネーター連絡会に出席し、区・区社協・地域ケアプラザより多くの情報を収集していきます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・地域のサロンや行事・シニアクラブ等に参加し「福祉相談窓口いずみ野（包括支援センター）」の周知や介護保険制度、介護予防啓発活動を行い、顔の見える関係作り、連携を図ります。
- ・民生委員児童委員協議会などの地域の支援者の方が参加する会議への参加、エリアの病院、薬局に行くこと、ケアマネ連絡会の開催等で連携を図り、エリア課題の洗い出しを行います。

② 実態把握

- ・民生委員児童委員協議会、地域のサロンやシニアクラブ、地域の行事等に参加し、ケアプラザの周知を図るとともに地域の実態把握や課題の分析を行います。
- ・地域及び福祉保健関係者・医療機関等からの情報を聞き取るとともに、電話・窓口相談の際にも地域の実態把握に努めます。
- ・ケアマネ連絡会で民生委員とケアマネジャーの交流を開催し、顔の見える関係づくりを行い地域の実態把握に努めます。
- ・生活支援コーディネーターと連携し、地域のインフォーマルサービスの活動状況の把握を行います。

③ 総合相談支援

- ・個別相談に対して、家族や地域の状況を踏まえ、地域の関係機関と連携を図り、迅速かつ的確な支援を行います。
- ・区役所と月1回のカンファレンスを開催し連携を図ります。民生委員児童委員協議会などの地域の支援者の方が参加する会議参加、エリアの病院、薬局に行くことやケアマネ連絡会などに参加し、連携を図り「顔の見える関係づくり」を行い、ネットワークの構築を図ります。
- ・地域のサロンや貸室団体の方などに「福祉総合相談窓口いずみ野（地域包括支援センター）」の役割・機能について広報します。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・おさんぽ塾の一環で「終活講座」と「相続と遺言について」専門家を招いて講演会を開催します。
- ・法テラス神奈川と協力して、65歳以上の高齢者と障がい者の方を対象にした弁護士による無料法律相談会を予定しています。
- ・成年後見サポートネットへ参加し、関係機関・団体と連携を図ります。

② 高齢者虐待への対応

- ・月1回、区の高齢者支援担当との定例カンファレンスにおいて、虐待事例など情報を共有します。
- ・虐待の疑いのある相談が生じた場合は区と連携し、早急に実態把握を行い、虐待を未然に防止するよう努めます。
- ・虐待防止・早期発見を目的に、いずみ中央地域ケアプラザと共催で介護者のつどいを開催します。(偶数月の第4木曜日開催予定)
- ・泉区認知症徘徊 SOS ネットワークの協力機関として、制度の周知と情報提供を行います。

③ 認知症

- ・エリアのキャラバンメイト連絡会の開催や区のキャラバンメイト連絡会への出席など、キャラバンメイトと協力しながら認知症サポーター養成講座を積極的に開催し、認知症啓発に努めていきます。
- ・今年度より共催になった「いずみ野カフェ デ・アイ」やエリア内にある「ほっとカフェやすらぎ」に参加し、運営支援・情報提供・アドバイスを行っていきます。また、認知症の当事者や家族に認知症カフェのPRを行っていきます。
- ・地域のサロンやシニアクラブ等に出向き、認知症予防、認知症の方の見守りや認知症に関する「出張・出前講座」を開催し、認知症普及啓発を行っていきます。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・民生委員とケアマネジャーの交流会を年2回開催し、顔の見える関係作りを図るとともに、様々なケースや地域課題についての共有を行います。
- ・地域のサロン・シニアクラブ・事業等に参加し地域ケアプラザの周知を行い、民生委員や自治会役員との連携を図っていきます。
- ・グループホーム・小規模多機能型居宅介護・地域密着型通所介護の推進会議に参加し、地域の中で連携できるように相談や助言をするとともに、エリア内の情報提供やケアプラザの事業のPRを行います。

②医療・介護の連携推進支援

- ・ケアプランに役立つ情報やケアマネジャーと医療機関の構築のため、ケアプラザの協力医と連携し、「ケアマネジャーとの勉強会・相談会」を開催します。
- ・泉区医療相談室主催の「事例検討会」や「泉区在宅におけるチーム医療を担う人材育成研修」に参加し、連携の強化を図ります。
- ・エリア内の医療機関、薬局を訪問し顔の見える関係作りを図り、様々な相談窓口としてのケアプラザの周知を行い、認知症や困難事例等の情報共有を行います。
- ・泉区内包括合同で作成した「泉区医療機関情報ガイド」を更新します。

③ケアマネジャー支援

- ・ケアマネジャーのスキルアップを図るため、毎月ケアプラザや区内包括合同でケアマネ連絡会を開催し、ケアマネジャー同士のネットワーク構築にも努めます。
- ・包括内でケアマネジャーから相談しやすい雰囲気作りを心がけ、担当者会議や困難事例に対しては情報共有しながら包括3職種で対応し、支援方法を検討していきます。
- ・区内包括と協働で新任ケアマネ研修を開催し、個別支援、サポートを行っていきます。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・医療機関や多職種の参加により地域ケア会議を開催し、地域課題や解決方法を検討します。包括レベルの地域ケア会議では、地域づくり・資源開発に取り組み、会議を通してネットワーク構築を目指します。
- ・サービス事業所の連絡会の参加や訪問、地域の会合等に参加し、事業所同士の連携や地域の関係団体等とのネットワーク構築を行います。
- ・泉区在宅医療相談室と連携し、事例検討会等に参加します。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・事業対象者・要支援者の方が、自立した生活を継続していくために、一人ひとりの状況を考え目標を持った生活を送れるプランを作成していきます。
- ・住み慣れた地域で生活ができるように、利用者様のニーズなどを聞き、ご本人に必要なサービスや地域のインフォーマルサービスの情報提供をします。
- ・事業対象者・要支援者のニーズを聞きだし、アセスメントを行い、今後地域に必要なインフォーマルサービスやサロンを検討します。
- ・地域のケアマネジャーに対して、自立支援の視点で介護予防ケアマネジメントが行えるように、泉区内6包括共催で研修を開催する予定です。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・地域のサロンやシニアクラブに参加し、認知症の予防や健康に関する講話を行い介護予防の普及啓発に努めていきます。
- ・三家自治会館で月に1回「元気作りのための体操クラブ」を開催し、地域の方のロコモ予防の啓発・閉じこもり予防に努めていきます。
- ・「スクエアステップ」「ゆる体操」など介護予防講座を開催し、介護予防の普及啓発をおこないます。また、開催後自主的な活動につなげられるよう支援をおこなっていきます。
- ・泉区内6ヶ所の包括支援センター保健師等と連携し、「若さを保つコツ連続集中講座」を開催する予定です。
- ・グリーンハイムB地区で月1回行われている「ノルディックウォーキング」を支援し、住民の介護予防の意識の向上に努めてきます。また、自主運営が円滑におこなえるよう支援をしていきます。
- ・6月にロコモ予防の「いずみ野元気塾」3回シリーズを開催し、ロコモと介護予防の普及啓発に努めていきます。
- ・11月に「化粧療法」を開催し、整容・美容の力で介護予防の講座を開催する予定です。

その他

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・建物、空調設備、消防設備等の保守点検を定期的に行い、また日常清掃や消耗品の補充等における日常の管理を通して、ご利用者が安心して、また安全にご利用いただけるよう努めます。
- ・地域ケアプラザの施設は様々な方が利用されるので、感染予防のために毎日手摺、ドアの取っ手等の殺菌消毒を行います。

イ 効率的な運営への取組について

- ・地域ケアプラザの労務、経理等の事務処理に関して法人本部と連携して、業務や役割の分担を図りながら事務の効率化に努めます。

ウ 苦情受付体制について

- ・法人で苦情解決規則を定めており、それに基づき地域ケアプラザにおいても苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、お客様からのご意見・ご要望、苦情等に対応していきます。また法人では公正・中立の立場からあつせん、調整を行う第三者委員制度を設けており、適切な苦情解決に向けての体制を整備し解決に取り組めます。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・緊急時に落ち着いた行動が取れるよう年に2回相鉄いずみ野北口ビルで行われる消防訓練に参加し避難、消火訓練を行います。
- ・地域に要援護者の特別避難場所であることのPRをするとともに、日頃から災害応急備蓄物資や防災対策マニュアルを整備し、職員の意識を向上して災害緊急時に備えます。

オ 事故防止への取組について

- ・施設の安全面においては、設備点検、清掃、備品管理を徹底し、ご利用頂く方の安全を図ります。
- ・衛生管理者を配置し、毎月衛生委員会を開催し衛生面の事故防止に努めます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 法人では個人情報保護規程を定め、地域ケアプラザでは個人情報の管理に関する担当者、責任者を定め、個人情報保護・情報セキュリティ研修を年1回行い意識の啓発に努めます。
- ・ 実際の個人情報の取扱いとして、契約書、記録類は施錠できるロッカーなどに保管しています。USBは紛失の恐れがあるため、個人情報のデータは所内サーバーを利用して紛失を防止します。
- ・ 基本的には個人情報は外部へ持ち出し厳禁ですが、どうしても携帯が必要な場合には紛失や情報漏えいのないよう最小限の情報のみを携帯するようにしています。また、ファックスや郵送の誤送信が起こらないよう、取扱い手順を決めて日常業務を行っています。
- ・ 研修ではご利用者の個人情報を大切に扱うことは「人を大切にする」と同義であり、サービスの基本である事を全員で確認しながら、チェックシートの活用により業務の振り返りを行います。

キ 情報公開への取組について

- ・ 地域ケアプラザにおいて情報公開の請求があった場合には、法人で定めた情報公開規程に則り、積極的に情報を公開する事に努めます。
- ・ ホームページを活用して各種事業に関する情報などを幅広く市民の方に提供します。

ク 人権啓発への取組について

- ・ 法人が開催する人権研修等に参加し、各職員には会議等の中で伝達研修を行い、一人ひとりが人権に関して考える機会を設け、人権啓発に努めます。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・ 節電、節水等を励行し、経費削減に取り組みます。ご利用者の皆様にはごみの持ち帰りや館内での禁煙をお願いしていきます。また、使用していない部屋の照明をこまめに消し、暖房・冷房の季節には適切な室温を維持するなど、節電への取組を行っています。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

管理者	1名（常勤兼務）
保健師職	1名（常勤兼務）
社会福祉士	1名（常勤兼務）
主任ケアマネジャー	1名（常勤兼務）

《目標》

- ①事業対象者・要支援者の方が、自立した生活を継続していくために、一人ひとりの状況を考え目標を持った生活を送れるプランを作成していきます。
- ②住み慣れた地域で生活ができるように、利用者様のニーズなどを聞き、ご本人に必要なサービスや地域のインフォーマルサービスの情報提供をします。
- ③事業対象者・要支援者のニーズを聞きだし、アセスメントを行い、今後地域に必要なインフォーマルサービスやサロンを検討します。
- ④介護予防ケアプランの作成者の専門性を高め、質の向上に努めていきます。
- ⑤介護予防支援の全体を所轄する立場から、総合的かつ効率的にサービス提供がされるよう、公正中立な立場で介護予防サービス事業所の選択ができるよう支援していきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

特にありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域のサロンやシニアクラブ・食事会などに積極的に参加し、介護予防の普及啓発を行いいつまでも住み慣れた地域で生活できるように支援をしていきます。地域のニーズを把握し、地域の関係機関と連携し、インフォーマルサービスなどの整備をおこなっていきます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
65	65	67	67	68	68
10月	11月	12月	1月	2月	3月
70	70	72	74	74	76

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 1名
介護支援専門員 常勤専任 1名

《目標》

- ①適正な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるように、公正中立な立場に立ち、居宅サービス計画を作成するとともに、サービス事業所等の連絡調整を行います。
- ②事業の実施にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス事業者、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努めます。
- ③居宅サービス計画の作成にあたっては、お客様の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、お客様が自立した日常生活を営むことができることを目標とします。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ①お客様から頂く負担金は、償還払いの場合を除き無料です。
- ②通常のサービス提供地域をこえる地域に訪問、出張する必要がある場合には、公共交通機関を用いて要した額を明細書等に基づいて徴収します。費用については、利用者又はその家族に対して事前に文書で説明した上で、支払いに同意する旨文書に署名（記名押印）を受けます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域ケアプラザは福祉・保健の活動拠点として、自治会・町内会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体など、地域の様々な団体が日頃から利用してもらえるように努めていきます。また、地域の身近な相談窓口として、誰もが気軽に立ち寄れて相談できる地域ケアプラザであるよう務めています。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
20	20	21	21	22	22
10月	11月	12月	1月	2月	3月
22	22	23	23	23	24

平成29年度 「いずみ野地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書（一般会計）

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,724,320	0	16,724,320		16,724,320	横浜市より
利用料金収入	710,000		710,000		710,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	50,000		50,000		50,000	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	10,000	0	10,000	0	10,000	
印刷代	10,000		10,000		10,000	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他（施設使用料相当額）	0		0		0	第3期の指定管理施設のみ
その他（法人負担分）	0		0		0	第3期の指定管理施設のみ
収入合計	17,494,320	0	17,494,320	0	17,494,320	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,554,000	0	10,554,000	0	10,554,000	
本俸	3,250,632		3,250,632	0	3,250,632	
社会保険料	969,913		969,913	0	969,913	
手当計	833,766		833,766	0	833,766	
健康診断費	58,047		58,047	0	58,047	
勤労者福祉共済掛金	69,656		69,656	0	69,656	ハマふれんど等
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他	5,371,986		5,371,986	0	5,371,986	
事務費	1,013,000	0	1,013,000	0	1,013,000	
旅費	10,007		10,007	0	10,007	
消耗品費	177,258		177,258	0	177,258	
会議贈い費	106,736		106,736	0	106,736	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	144,856		144,856	0	144,856	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	87,351		87,351	0	87,351	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	49,175		49,175	0	49,175	
職員等研修費	10,864		10,864	0	10,864	
振込手数料	4,956		4,956	0	4,956	
リース料	216,140		216,140	0	216,140	
手数料	12,389		12,389	0	12,389	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	193,268		193,268	0	193,268	
事業費	1,736,000	0	1,736,000	0	1,736,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	指定額
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,694,000		1,694,000	0	1,694,000	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	3,347,000	0	3,347,000	0	3,347,000	
建築物・建築設備点検			0	0	0	指定額
光熱水費	768,275	0	768,275	0	768,275	
電気料金	588,275		588,275		588,275	
ガス料金	24,000		24,000		24,000	
水道料金	156,000		156,000		156,000	
清掃費	78,684		78,684	0	78,684	
修繕費	474,000	0	474,000	0	474,000	
機械警備費	104,280		104,280	0	104,280	
設備保全費	1,921,761	0	1,921,761	0	1,921,761	
空調衛生設備保守	389,585		389,585	0	389,585	
消防設備保守	223,101		223,101	0	223,101	
電気設備保守	277,824		277,824	0	277,824	
害虫駆除清掃保守	267,090		267,090	0	267,090	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	764,162		764,162	0	764,162	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
公租公課	844,320	0	844,320	0	844,320	
事業所税			0		0	
消費税	844,320		844,320	0	844,320	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
三一式対応費			0		0	
支出合計	17,494,320	0	17,494,320	0	17,494,320	
差引	△0	0	△0	0	△0	

平成29年度 「いずみ野地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書（特別会計）

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	17,420,000		17,420,000		17,420,000	横浜市より
指定管理料（介護予防）	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入	959,000		959,000		959,000	介護保険収入等充当分
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0		0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料収入	0	0	0	0	0	
その他（ ）			0		0	
その他（ ）			0		0	
収入合計	24,319,000	0	24,319,000	0	24,319,000	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,784,000	0	20,784,000	0	20,784,000	
本俸	11,015,520		11,015,520		11,015,520	
社会保険料	2,701,920		2,701,920		2,701,920	
手当計	2,731,433		2,731,433		2,731,433	
健康診断費	39,074		39,074		39,074	
勤労者福祉共済掛金	160,037		160,037		160,037	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	4,136,016		4,136,016		4,136,016	
事務費	436,000	0	436,000	0	436,000	
旅費	9,156		9,156		9,156	
消耗品費	62,174		62,174		62,174	
会議贈い費	0		0		0	
印刷製本費	80,660		80,660		80,660	
通信費	88,072		88,072		88,072	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	21,364		21,364		21,364	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	19,184		19,184		19,184	
職員等研修費	12,644		12,644		12,644	
振込手数料	1,962		1,962		1,962	
リース料	84,584		84,584		84,584	
手数料	4,316		4,316		4,316	
地域協力費	0		0		0	
その他	51,884		51,884		51,884	
事業費	2,210,000	0	2,210,000	0	2,210,000	
協力医	630,000		630,000	0	630,000	指定額
介護予防事業	151,000		151,000	0	151,000	
生活支援体制整備事業費	309,000		309,000	0	309,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,120,000		1,120,000	0	1,120,000	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	889,000	0	889,000	0	889,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	指定額
光熱水費	204,225	0	204,225	0	204,225	
電気料金	150,000		150,000		150,000	
ガス料金	14,225		14,225		14,225	
水道料金	40,000		40,000		40,000	
清掃費	174,515		174,515	0	174,515	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	
機械整備費	27,720		27,720	0	27,720	
設備保全費	356,540	0	356,540	0	356,540	
空調衛生設備保守	70,021		70,021	0	70,021	
消防設備保守	55,732		55,732	0	55,732	
電気設備保守	65,378		65,378	0	65,378	
害虫駆除清掃保守	48,944		48,944	0	48,944	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	116,465		116,465	0	116,465	
共益費			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
三一式対応費			0		0	
支出合計	24,319,000	0	24,319,000	0	24,319,000	
差引	△0	0	△0	0	△0	

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
いずみ野体操教室	高齢者	30,320	6,320	24,000	18,000		12,320
	20名						
	100円						
つくし体操教室	地域住民	90,320	66,320	24,000	18,000	60,000	12,320
	20名						
	100円						
ヨガストレッチ	地域住民	119,980	11,980	108,000	93,540	13,000	13,440
	20名						
	300円						
ベビーヨガ	8ヶ月～2歳	7,242	2,742	4,500	6,682		560
	15名						
	300円						
キッズヨガ	3～6歳	7,802	4,802	3,000	6,682		1,120
	10組						
	300円						
ジュニアヨガ	小学1～3年	7,242	2,742	4,500	6,682		560
	15名						
	300円						
DIYこども工作教室	小学校高学年	5,560	5,560	0		5,000	560
	20名						
	無料						
親子うどん教室	小学生	13,942	5,542	8,400		12,942	1,000
	6組(12名)						
	700円						
にこりんぴっく	幼稚園年長～小学2年	81,120	1,120	80,000	50,000	30,000	1,120
	32名						
	500円						
ハーモニーいずみ野	地域住民	23,000	23,000	0	18,000	5,000	0
	60名						
	無料						
おさんぽ塾 (地域交流と包括共催)	地域住民	11,120	地域 5,560	0	0	地域 5,000	地域 560
	20～40名		包括 5,560			包括 5,000	包括 560
	費用は各講座ごと						
みちくさ塾	地域住民	33,000	3,000	30,000	2,000	31,000	
	各回20名						
	費用は各講座ごと						
男飯	男性	20,000	8,000	12,000		20,000	
	10名						
	費用は各講座ごと						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
スクエアステップ講座	高齢者	386,800	170,800	216,000	360,000		26,800
	30名						
	300円						
三家体操教室	高齢者	50,880	50,880		36,000		14,880
	20名						
	無料						
ゆる体操	高齢者	47,760	11,760	36,000	18,000		29,760
	30名						
	200円						
3A講座 (包括と生活体制整備共催)	高齢者	69,760	包括 7,880	包括27,000	包括15,000	包括 5,000	包括14,880
	30名		生活 7,880	生活27,000	生活15,000	生活 5,000	生活14,880
	200円						
シニアヨガ	高齢者	86,880	14,880	72,000	72,000		14,880
	20名						
	300円						
健康講座	一般住民	14,500	14,500		4,500	10,000	
	30名						
	無料						
お茶の間会 (地域と生活体制整備共催)	地域住民	40,000	地域 2,000	地域18,000	地域 7,500	地域 7,500	地域 5,000
	20名		生活 2,000	生活18,000	包括 7,500	包括 7,500	包括 5,000
	300円						
かんたん工作教室	小学生	5,000	5,000	0		5,000	
	20名						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業計画書

横浜市いずみ野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
いずみ野体操教室	(目的) 介護予防・健康増進を目的に実施。 (内容) 最初に先生より講和があり、その後椅子に座って体操を行う。ボール、ゴムバンド等使用。	毎月第2火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
つくし体操教室	(目的) 介護予防・健康増進を目的に実施。 (内容) ゴムバンドを使用し、体の歪みを矯正した上で体操を行う。	毎月第3金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨガストレッチ	(目的) 40～50代を対象とし、ケアプラザの周知や健康増進 (内容) 初心者の方も参加可能。参加定員は30名程度。	毎月第4木曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニアヨガ	(目的) 概ね65歳以上を対象。健康増進を目的 (内容) 初心者の方も参加可能。対象が65歳以上のため、体の負荷は他のヨガ講座より軽く設定。	毎月第2・4月曜日

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ベビーヨガ	(目的) 親子の触れ合い機会を作る (内容) 8ヶ月～2歳対象。親との対話を大切にしながら、親子のペースに合わせてヨガを実施。	5月11日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
キッズヨガ	(目的) 親子の触れ合いの機会を作る (内容) 幼稚園年長まで対象。親との対話を大切にしながら、親子のペースに合わせてヨガを実施。	7月27日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ジュニアヨガ	(目的) 親子の触れ合いの機会を作る。夏休みの居場所作り (内容) 小学1年～3年生対象。親との対話を大切にしながら、親子のペースに合わせてヨガを実施。	7月27日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おさんぽ塾	(目的) ケアプラザの周知および、いずみ野ケアプラザのスローガンである、いつまでもずっと元気でみんなが望む安心して暮らせるまちづくりを実現すること。 (内容) 医療・介護・老い支度・住まい・セルフケアなどテーマに講座を実施。地域の関係機関にも協力を得て、講師を依頼。 【4月】生活習慣病と予防について 【5月】終活講座 【6月】相続・遺言講座 【7月】栄養講座 【9月】正しい姿勢の歩き方 【10月】片付け講座 【11月】化粧療法 【1月】正しい住まいの選び方 【2月】福祉用具について 【3月】初心者向けauタブレット講座	毎月第3金曜日 全10回(8月・12月は休み)

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みちくさ塾	(目的) 仕事帰りの40～50代を対象にケアプザの周知を行う 目的で実施。夜間3回連続講座 (内容) アロマ・コーヒー・肩コリ予防などをテーマに外部 講師を招いて実施。	①5月17日 ②6月21日 ③7月10日 全3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男飯 (男性料理 教室)	(目的) 男性の居場所作りを目的として企画。2回連続講座 (内容) 東京ガスライフバル横浜戸塚の協力の上、初心者か ら経験者までが参加できる料理教室を実施。第2回につい ては東京ガスとは別の外部講師を招いてそば打ちを実施。	①5月13日 ②6月10日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(仮) いずみ野お 茶の間会	(目的) 高齢者の居場所作りおよび、ニーズ調査を行う。ま た、貸室団体の活動の場としての役割も担う。 (内容) 定員は20～30名程度。各回テーマを決めて実施。演 奏、工作、認知症予防、調理などを予定。	10月中 毎月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハーモニーいずみ野	(目的) 地域住民の居場所作り。介護予防、健康維持。ボラ ンティアの活動の場の提供。 (内容) 歌声サロンとして外部の先生を招き、歌を歌うこと を中心に事業を行う。定員は60名。	毎月第3月曜日

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
DIYこども工作教室	(目的) 小学生の夏休みの居場所作りとケアプラザの周知 (内容) 日本DIY協会の協力で実施(講師派遣あり)。小学生中・高学年を対象。様々な木材を使用し、本人の創造力を活用して作品を作る。	8月20日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子うどん教室	(目的) 小学生の夏休みの居場所作り。親子の交流の機会を作る。 (内容) 定員は10名程度。外部講師を招いて親子でうどん作りを行う。	8月6日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
簡単工作教室	(目的) 夏休みの居場所作り。小学生を対象としたかんたん工作教室。 (内容) 講師は地域住民の方に依頼。小学生のどの学年でも製作が行えるように、事前に材料の加工を行う。親の参加も可能。	7月30日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
にこりんぴっく ～夏休み体験～	(目的) 夏休みの居場所作り。幼稚園年少～小学2年生を対象。幼稚園～小学生の交流の機会を作る。 (内容) ラダーやミニコーン、ボール等を使用し運動を行う。2クラス制で実施。参加状況が良ければ定例化も視野に入れて企画。	①7月18日 ②8月1日 ③8月15日 ④8月22日 ⑤8月29日 全5回

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スクエアステップ講座	(目的) 高齢者の健康づくりと認知症予防。 (内容) スクエアステップのマットを使用するエクササイズ。	平成29年4月より 月2回 第1・3火曜日 10:00~11:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
三家介護予防講座	(目的) ケアプラザまで遠い三家地域の方への介護予防の普及啓発をおこなう。 (内容) 介護予防体操と認知症予防のレクリエーション・歌。	平成29年4月より 月1回 第4水曜日 9:00~10:30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆる体操	(目的) 高齢者の健康づくり。 (内容) 体を揺らしたりして体を緩める体操。	平成29年4月より 月に2回 第2・4火曜日 13:30 ~15:00

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域サロン訪問	(目的・内容) 地域のサロンを訪問し地域の状況を把握する。	適時訪問

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座	(目的・内容) 地域のサロンやシニアクラブを訪問し介護保険や介護予防についての講座を行い、介護予防の普及啓発をおこなう事と地域のニーズを把握する。	適時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康講座	(目的) 地域住民に対して、健康についての講座を行い健康寿命の延伸をしていく。 (内容) 地域の医療機関と連携し健康に関する講座をおこなう。	平成29年10月より月に1回または、2ヶ月に1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
3 A講座	(目的) 地域住民の認知症予防と認知症予防レクレーションのボランティア育成。 (内容) 認知症予防レクレーション (3 A) をおこなう。	平成29年5・6月3回 3 A体験講座 7月以降月1回 第2金曜日午後 3 A講座開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
デ・アイ	(目的) 認知症の家族や本人、地域住民等が本音を話し、交流、情報交換を行う認知症カフェを実施。 (内容) 認知症についての正しい知識と理解、新しい情報を提供。	毎月第4日曜日

平成29年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
無料法律相談会	(目的) 法律相談会を通じて地域住民が法的トラブルに関して専門家に相談できる機会の提供。 (内容) 消費者被害、多重債務、離婚、財産管理などの法律問題に関して弁護士が個別相談を受ける。	6月17日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	(目的) 在宅介護者の支援。 (内容) 介護者同士がそれぞれ日頃の思いや介護の苦勞、工夫を話し合い、情報交換する。	①4月27日 ②6月22日 ③8月24日 ④10月26日 ⑤12月28日 ⑥2月22日 全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数